

問1	日本の国会で採用されている委員会制度において、組織の構成や種類について説明したものとして正しいものはどれですか。 （2014年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 法律案の内容を検討するのは内閣の役割であるため、委員会は国会議員ではなく各省庁の役人で構成される。	2. 全ての国会議員が必ず一つの委員会に所属する本会議中心の制度であり、特別委員会は存在しない。	3. 国会には常に設置されている常任委員会と、特に必要がある場合に設けられる特別委員会があり、少人数で実質的な審議を行う。	4. 委員会は衆議院と参議院の意見が一致しない場合にのみ、両院の調整を行うために一時的に設けられる。
問2	2009年から導入された裁判員制度について、その仕組みや対象を正しく説明しているものはどれですか。 （2021年 岐阜県公立入試 類似）			
	1. 国民から選ばれた参加者が、検察官に代わって容疑者の起訴・不起訴を決定する。	2. すべての刑事裁判を対象としており、裁判官を含めずに国民だけで有罪・無罪を決定する。	3. 殺人や強盗致死傷罪などの重大な刑事裁判が対象であり、民事裁判は対象とならない。	4. 裁判のスピードを速めるために、第一審の判決に対して控訴することを禁止している。
問3	2000年代以降の選挙実施状況を確認すると、衆議院の選挙は内閣による解散の影響で実施間隔が不定期であるのに対し、参議院の選挙は3年ごとに定期的に実施されています。このように参議院において、解散がなく任期を長く設定している目的として、最も適切なものはどれですか。 （2018年 福島県公立入試 類似）			
	1. 衆議院と全く同じ時期に選挙を行うことで、国民の最新の意思を常に国会全体に反映させるため。	2. 内閣不信任決議の権限を参議院に持たせ、衆議院よりも強い行政監視を行うため。	3. 予算の先議権を参議院に与えることで、国の財政運営をより慎重に決定できるようにするため。	4. 衆議院の行き過ぎを抑制し、長期的な視点から慎重な審議を行うことで政治に安定をもたらすため。
問4	日本の三権分立の仕組みにおいて、内閣が国会に対して持つ権限と、裁判所が国会や内閣に対して持つ権限の説明を組み合わせたものとして、正しいものはどれですか。 （2026年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 内閣は国の予算案を作成して成立させる権限を持ち、裁判所は内閣が提出した法案の修正を命じる権限を持つ。	2. 内閣は裁判官を辞めさせるための弾劾裁判所を設置し、裁判所は衆議院の解散が妥当であるかを承認する権限を持つ。	3. 内閣は法律を制定する権限を持ち、裁判所は内閣総理大臣を指名して行政の執行を監督する権限を持つ。	4. 内閣は衆議院の解散を決定する権限を持ち、裁判所は法律や行政処分が憲法に違反していないかを判断する違憲審査権を持つ。
問5	最高裁判所裁判官の国民審査が、衆議院議員総選挙と同時に行われる仕組みになっている理由として、制度の背景をふまえた説明はどれですか。 （2025年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 裁判官の任命権を持つ内閣総理大臣を国民が直接選出する機会に合わせ、任命の是非を問う必要があるため。	2. 地方自治における直接請求の一環として、各選挙区で裁判官の継続雇用を決定する仕組みが導入されているため。	3. 最高裁判所の裁判官は衆議院議員と同じく任期が4年と定められており、選挙のたびに総入れ替えを行う必要があるため。	4. 国民が政治を選択する重要な機会に合わせることで、司法の最高責任者に対する国民の意思表示を確実に行わせるため。
問6	裁判員制度において、裁判員が選出されるプロセスや対象について述べた文として適切なものはどれですか。 （2015年 千葉県公立入試 類似）			
	1. 法曹三者（裁判官・検察官・弁護士）の資格を持つ者の中から、事件ごとにくじ引きで選ばれる。	2. 18歳以上の国民から希望者を募り、面接試験を経て合格した者がすべての裁判を傍聴・判定する。	3. 各市町村長が人格や識見に優れた住民を推薦し、最高裁判所が任命して民事裁判を担当させる。	4. 衆議院議員選挙の有権者の中から抽選で選ばれ、原則として重大な刑事裁判にのみ参加する。
問7	日本の国会は衆議院と参議院の二院制をとっていますが、特定の事項については衆議院に参議院よりも強い権限が認められる「衆議院の優越」があります。予算の議決において、衆議院のみに認められている権限として正しいものはどれですか。 （2018年 高知県公立入試 類似）			
	1. 参議院の同意を得ることなく、単独で予算を成立させる権限	2. 予算案を参議院よりも先に審議し、議決する権限	3. 裁判官を辞めさせるための弾劾裁判所を設置する権限	4. 内閣が作成した予算案を修正せず、そのまま承認する義務
問8	天皇が行う法律の公布や衆議院の解散といった「国事行為」のあり方について述べた文として、憲法の規定に照らして最も適切なものはどれですか。 （2016年 和歌山県公立入試 類似）			
	1. 天皇自らがその内容を決定し、内閣が事後に形式的な承認のみを行う。	2. 内閣が助言と承認を行い、その行為に対して内閣が責任を負う。	3. 国会が事前の承認を行い、その行為に対して国会が責任を負う。	4. 最高裁判所が憲法に違反しないか助言を行い、司法府が責任を負う。
問9	司法制度改革の一環として導入された裁判員制度の仕組みについて、正しく述べたものはどれですか。 （2026年 愛媛県公立入試 類似）			
	1. 裁判の迅速化を目的として、最高裁判所で行われるすべての憲法判断に一般市民が立ち会う。	2. 衆議院議員の選挙権を持つ18歳以上の国民から選ばれた裁判員が、重大な刑事裁判の第一審に参加する。	3. 民事裁判において、損害賠償の金額を確定させるために一般市民が専門的な助言を行う。	4. 裁判員は有罪か無罪かの判断のみを行い、具体的な刑罰の重さを決める量刑には関与しない。
問10	日本の国会が持つ権限のうち、国の1年間の収入と支出の見積もりである「予算」に関わる職務として、最も適切な説明はどれですか。 （2015年 佐賀県公立入試 類似）			
	1. 天皇から示された予算の方針に基づき、内閣と協力して細かな配分を決定する。	2. 内閣が作成した予算案を、国民の代表として慎重に審議し、その内容を決定する議決を行う。	3. 国会議員が自ら予算案のすべてを編成し、内閣に対してその執行を命令する。	4. 内閣がすでに決定し執行した予算に対して、形式的な事後承認のみを与える。
問11	内閣を構成する内閣総理大臣と国務大臣の選出条件に関する説明として、正しいものはどれですか。 （2021年 沖縄県公立入試 類似）			
	1. 内閣総理大臣は国会議員でなければならないが、国務大臣はその過半数が国会議員であればよい。	2. 内閣総理大臣を含むすべての国務大臣は、必ず衆議院または参議院の議員でなければならない。	3. 国務大臣を任命する際、内閣総理大臣はすべての閣僚を国会議員以外から選ぶことができる。	4. 内閣総理大臣は、国会の議決による指名があれば、国会議員以外から選出することも可能である。
問12	最高裁判所は、その役割から「憲法の番人」と呼ばれます。このように呼ばれる理由と、この制度が果たしている目的について述べたものとして最も適切なものを選びなさい。 （2024年 三重県公立入試 類似）			
	1. 内閣の解散権を制限し、国会の権限を最高のものにするため	2. 地方自治体が独自の条例を作ることを防ぎ、国の法律を統一するため	3. 裁判官の身分を保障することで、裁判を迅速に進めるため	4. 憲法に違反する法律や行為を排除し、国民の基本的人権を保障するため